

地域包括支援センターより

# 明治ゴム化成グループ 「2018年度 安全大会」に 協力しました。



明治ゴム化成グループ(延沢1)では、毎年、構内協力会社安全連絡会・工事業者安全連絡会協賛のもと「安全大会」を開催しています。

今年度は、7月6日(金)「働き盛り世代の心と身体の健康づくり」をテーマに、小田原保健福祉事務所足柄上センター保健師 岩本 雅子 さん指導のもと「体験してみよう!コグニサイズ」と題して身体を動かしたあと、小田原市のひまわりメンタルクリニック院長先生 小林 博子 さんに「認知症はどんな病気なの?認知症と診断されたらどう対処する?」のご講演をいただきました。続いて、神奈川県認知症疾患医療センター曾我病院若年性認知症支援コーディネーター 田中 香枝 さん、開成町地域包括支援センターから相談窓口の周知・情報提供をさせていただきました。

## RUN伴(ランとも)で明日へつなぐ、地域の輪



RUN伴とは、認知症の人や家族、支援者、一般の人がリレーをしながら一つのタスキをつなぎゴールをめざすイベントです。開成町地域包括支援センターでは昨年度からこのイベントに協力し、地域住民の方々へ認知症の周知を図る活動を行なっています。今年度は10月1日(月)、山北町をスタートし開成町福祉会館に立ち寄り、大井町のビオトピアをゴールにタスキをつなぎます。

オレンジ色のTシャツ・タスキを身につけたランナーを見かけましたら、どうぞあたたかい声援をお願いいたします。

認知症になっても安心して暮らせるまち ~そんなまちをみなさんと一緒にめざしていきましょう!~

(小野・松井)

# 障がい児者 レスパイトサービス

## 《活動の様子》



▲地域支援センターひまわりでお茶会(8/6)



▼ホットケーキづくり(8/11)



開成南小学校  
プール体験  
(8/6)

▼習字教室  
(8/11)



▲イオン募金 イエローシート  
キャンペーン(8/11)

(鈴木)